

小松崎 ふみよし

政策ジャーナル Journal



皆様のご指導・ご協力により4年の任期の中で高速バスを初めとして多くの政策を実現出来ました、心より感謝申し上げます。引き続き取り組むべき課題については、今後とも実現に向け努力するとともに、皆様の声に耳を傾け、新たな政策提案をし続けてまいります所存です。

行動派宣言！

THE 2011 ISSUE OF KOMATSUZAKI FUMIYOSHI

4年間の会派・同僚議員の協力を実現した政策(公約)に対する実績の一部をご紹介します。

1、安心・安全に暮らせる街づくり（防災・防犯対策）

耐震化促進や災害時避難場所の十分な確保

- ・ 中高層住宅建て替え支援制度設立(会議・資料作成費用)(建て替えと大規模修繕等を比較している団体にも支援)
- ・ 井戸に加えジェネレーター(発電機)の提供協力公募を実現(災害時停電の際井戸があれば発電機で水の供給が出来るように)
- ・ 災害時マンホールトイレを学校への設置(千草台小他)
- ・ セーフティーウォッチャー制度の支援強化(約7500人増加)(児童・生徒の通学見守り、H23年現在20600人が登録しています)
- ・ あやめ台第一保育所・西小中保育所の耐震化

地域コミュニティの再生による防犯・防災

- ・ 安心・安全・消防情報メール配信(現在登録者数約3万人)
- ・ 小・中学校外部侵入者用防犯カメラ増設(44校に設置)
- ・ 京成千葉線草野水路上のトンネルに街灯の設置が決定(稲毛5丁目・稲毛三丁目いずみ・稲毛東5丁目自治会・稲毛三丁目町内会要望)



- ・ 自治会・敬老会の補助金カット抑止

昨年の自治会・敬老会(450世帯の例)の補助金削減幅を約半分にとどめました

	【昨年通り・ 自民組み換え 対象者120人(70歳以上)】	市長案(民主・ネット賛成) 対象者70人(75歳以上)	今回の成立案 (自民党他2会派案) 対象者70人(75歳以上)
事務委託料	18万円 (400円X人数)	13万5千円 (300円X人数)	▲4万5千円 18万円 (400円X人数)
敬老会補助	9万9600円 (830円X人数)	3万5千円 (500円X人数)	▲6万4500 4万5500円 (650円X人数)
総計	27万9600円	17万円	▲10万9600円 22万5500円 ▲5万4100円

2、健やかな子ども達を育てる環境育成（少子化対策）

育児奨励制度・学童保育の充実による子育ての負担軽減

- ・ 民営小規模保育所の設立等、4年間で686人定員増(稲毛駅周辺で185人定員増、潜在需要喚起で待機児童数は変わらず)
- ・ 子どもルームの定員増全市で66人待機児童減少(稲毛区分は96人定員増、都賀・稲丘改善、宮野木・小中台増設)
- ・ ことばの教室の設置(山王小新設・あやめ台小増設)(吃音等で通学の生徒の週一回欠席等の負担が軽減)
- ・ 保育園民営化による定員増により待機児童の削減を要望(現市執行部は計画を先送り、定数も増えず、コストも増大で行政改革後退)

医療機関と連携し、子育て相談窓口拡充、教育支援体制強化

- ・ 地域周産期母子医療センター設置(産科・小児科が便利に)
- ・ 夜急診に感染症流行時18:00~21:00内科・小児科配置
- ・ 新学習指導要領に基づいた教育の実現・継続
- ・ 学校給食の民間委託による将来的負担の軽減
- ・ 食育推進計画の作成~市内産・無農薬野菜等の使用要望~(本年4月から100%国内産小麦粉使用のパンを給食に導入)
- ・ 市役所コールセンター開設~旧ちはなちゃんコール千葉~(市民サービス・イベント・行政相談の電話問い合わせ)

し・や・く・しよ

☎043-245-4894

朝8:30~夜21:00(平日) / 朝8:30~夜17:00(土・日・祝日)
市の代表電話に掛けるより、丁寧に対応してくれますので、部署の
たらいまわしが減少。特にケガ・急病の際夜急診の確認は便利。

ゆ
ず
れ
な
い
持
続
可
能
な
千
葉
市
!!

的確な判断で次世代にこの街を引き継げる、
財政とシステムの確立を目指します。

3、ひとにやさしい街づくり（福祉対策）

公共施設の充実と中高層住宅のバリアフリー化の促進

- ・ 休日開庁の実現でより便利に(毎月第2日曜日9:00~12:30各区区役所)
- ・ モノレール作草部・天台・穴川駅等へエレベータ設置
- ・ 山王・千草台公民館の冷暖房設備の改修
- ・ 歩道段差解消225箇所
- ・ バリアフリー基本構想策定

医療・保険・福祉サービス環境の充実

- ・ 介護スタッフの確保事業創設
- ・ 市立病院機能強化(全部適用化)
- ・ 稲毛区保健福祉センター開設
- ・ ことぶき大学校の存続
- ・ 小学校3年生までの子どもの通院医療費の無償化実現



阿部こう一県議と共に...
千葉県に医療費等要望

現執行部が手詰まりとなっていた
県との交渉を阿部こう一県議と共に
我が自民党会派が知事に面会の上要望。
本年8月から県内他市並みに初診料
200円以外は無料になります。

4、生活しやすいインフラの整備（交通・環境対策）

交差点・歩道整備による渋滞の緩和と歩行者の安全確保

- ・ 土木事務所予算増額による生活道路・基盤整備充実
- ・ JR東千葉駅付近線路への安全柵設置
- ・ スクールゾーン増設(稲丘小・山王小他)
- ・ 遠近五差路・作草部26号線の渋滞緩和を要望

公共交通機関の充実と生活環境整備

- ・ 萩台・作草部・山王地区への公共下水(汚水)整備
- ・ 商店街エコ型電球導入・警察OB採用等不法投棄対策
- ・ ハクビシン被害対策支援制度創設(今年度20頭)
- ・ 四街道~小深町~山王町バス路線要望
- ・ 高速バスの駐車場整備(パーク&ライド)要望
- ・ 長沼原~千葉北インター高速バス開通

稲毛駅から遠い地域の方々はバスと電車で通勤していますが、
駅前には混雑がひどく、駅付近の地域の皆様もロータリーに入れず
苦慮しています。東京までの高速バス開通により、長沼原・長沼・
宮野木地区の皆様はもとより、更に利用が増えれば、新しい
地区の路線が開設され、稲毛駅前の混雑緩和も図られます。

主な交通機関との比較状況		所要時間	運賃合計 平均約900円
稲毛区 長沼原町 長沼町 園生町 宮野木町 住宅街	東京駅 八重洲口 (大丸の向かい)		
新設高速バス(必ず座れます。)	1000円(SUICA・バス得利用で約850円)	58分	
各バス停	230円~300円	66分	
路線バス	620円		
稲毛駅			
総武線			
東京駅総武線ホーム			

後引き続き実行していく政策や要望をまとめてみました、ご意見をお待ちしております。

1、安心・安全な暮らしを守る（防災・防犯対策）

地域コミュニティへの支援による防犯・防災・介護予防の充実

- ・ 防災・介護予防の為自治会・敬老会への支援の強化
- ・ 災害時の弱者保護強化と消火栓・消防車両の動線確保

住宅の建替え・耐震化、災害時避難場所の確保、冠水対策の強化

- ・ 再建築の際建築審査会審査料の値下げ(新規建築は維持)
- ・ 勝田川水系治水強化、宇那谷調整池を広場に活用(右下図)
- ・ 黒砂地区に運動広場の設置、学校校庭貯水池の推進
- ・ 草野水路の稲毛地区の冠水対策
- ・ 老朽化した中高層住宅の建て替え支援の強化
- ・ 建築絶対高度制限の阻止 ~あなたのマンションが危ない~

マンション建築紛争では隣地・北側斜線等規制を強化した方が、私の紛争仲裁の経験上も実効性が高いと思われま



稲毛区では既存6階以上の集合住宅は建替えが困難になり、売却価値の下落等が予想されます。また5階建て以下も建て替えが制限されます。

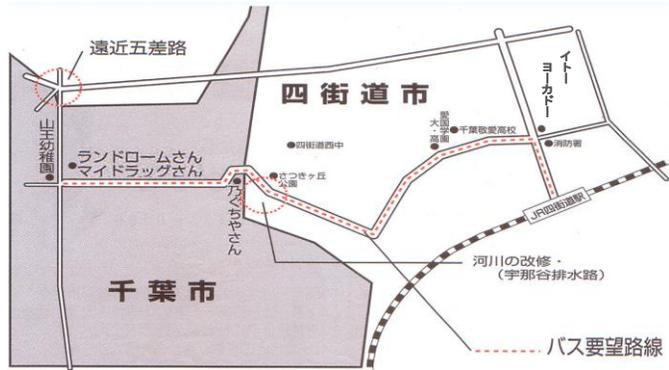
3、生活しやすい環境の充実を図る（交通・生活基盤・環境対策）

交差点や歩道の整備による渋滞の緩和と通行の安全確保

- ・ 遠近五差路の渋滞緩和(下図)
- ・ 園生町14号線の道路の車がすれ違えるように改良
- ・ 宮野木陸橋の交差点・長沼交差点・作草部26号線のうち千葉信金付近に右折レーン設置

生活バス路線への支援とゴミ・環境問題への取り組み強化

- ・ 高速バスやモノレールの駐車場整備(パーク&ライド)
- ・ 剪定枝廃プラリサイクルの推進・不法投棄対策強化
- ・ モノレール稲毛駅~穴川区間の計画化(必ず黒字路線に)
- ・ 自動2輪車(バイク)の駐車場の設置(空き駐輪場を活用)
- ・ 東京~穴川・犢橋町線~プラウドタウンへ高速バス路線開設
- ・ 山王町~小深町~四街道駅コミュニティバス路線開設



都市計画税課税の市街化地域で需要があっても道路が狭隘で大型バスが通行出来ない為小型バスでは不採算でバス路線に対し支援をすべき。

2、ひとにやさしい街づくりを実現する（福祉・子育て・教育対策）

不妊治療支援・少子化対策拡充・日本の心と伝統を守る教育推進

- ・ ゆとり教育からの脱却、史実を伝える教科書の採択
- ・ 老朽化した保育所の民営化による定員増で待機児童緩和
- ・ 不妊治療支援の拡充、学童保育の拡充で少子化対策
- ・ 小中学校の対外部侵入者用防犯カメラの増設

医療・福祉・保健・育児サービスの充実と心身のバリアフリー化

- ・ 市役所コールセンター問い合わせ時間の延長
- ・ 24時間地域巡回型訪問サービスの実現
- ・ 感染症への危機管理の強化、統合医療推進
- ・ 稲毛区北部地域へのいきいきセンター設置
- ・ ベッドタウンから定住型の街へ(仕事を勇退された方の活躍の場を)
- ・ 自動交付機設置と日曜開庁・各市民センターの機能・業務強化



4、健全な財政と民間活力一層の導入を断行する（経済・財務対策）

市事業の地元企業発注を徹底、商店街を活用した買い物弱者支援

- ・ 市内企業へ発注を徹底する機関を設置
- ・ 買い物弱者が新鮮な食材を入手できる経路の確保
- ・ 入札価格の漏洩とペーパーカンパニー受注の防止徹底
- ・ ジェネリック薬品の使用推進で医療費削減による財政健全化
- ・ 商店街を活用し買い物弱者支援、共通プレミアム商品券の発行
- ・ 議員・職員の更なる削減と共に民間委託を拡充、税源の確保
- ・ パチンコ等遊興費に課税するよう国に要望
- ・ 近隣民間賃貸住宅と競合の市営住宅駐車場完全有料化と削減
- ・ 老朽化した保育所を民営化し、職員数の更なる削減と採用抑制
(市の仕事を減らさないと職員数は削減出来ません。)
- ・ 議員の定員削減 (自民党は昨年9人定数削減で提案しました。)

市と国の財政を家計簿にあてはめると... 国の扶助制度市負担分と市債返済が税収のほとんどを侵食し、市民サービス低下を招いている。

(税収を市・国ともに給与収入409万円に見立てています。税外収入はパート収入、他会計繰り出しは市立病院赤字等で仕送りとし、市債・国債はローンです。)

千葉市歳入		収入		日本国歳入		千葉市歳出		支出		日本国歳出	
市税収入	409万円	給料	409万円	国税収入	扶助費*1	196万円	医療費(扶助費)	287万円	社会保障費		
税外収入(手数料等)	134万円	パート収入	72万円	税外収入(手数料等)	その他支出	428万円	生活費	254万円	その他支出		
市債発行	88万円	借金	443万円	国債発行	他会計への繰出金等	90万円	ローン返済	168万円	地方交付税		
国庫支出金・地方交税	219万円	親からの仕送り	0	なし	市債償還	136万円	仕送り	215万円	国債費		
	850万円	合計	924万円			850万円	合計	924万円			

扶助費(*1国保・生活保護の赤字分等)が税収の約48%を占めている。千葉市を含めた大都市は子ども手当(約230億円)を含めて、国制度は市負担分の是正が急務です。

小松崎ふみよしプロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
 稲毛幼稚園卒園(現在、評議員)
 千葉市立山王小学校卒業
 千葉市立犢橋中学校卒業
 千葉県立千葉北高等学校卒業
 (現在 同窓会副会長)

法政大学法学部法律学科卒業
 (現在校友会千葉中央支部常任幹事)
 衆議院議員うすい日出男秘書10年
 公設第一秘書にて退職
 千葉市議会議員(稲毛区選出)当選
 保健福祉常任副委員長
 自民党千葉支連青年部長・稲毛区支部長

千葉市第37地区町内自治会連絡協議会顧問(山王中学校区)
 千葉市少年軟式野球協会顧問
 稲毛区少年軟式野球連盟顧問
 山王FC会長、総武リーグ顧問
 千葉市廃棄物減量等推進審議会委員
 千葉市都市計画審議会委員等

事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1
 電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667
 E-mail：fumiyoshi@joy.hi-ho.ne.jp

事務所開設時間 【月・水】
 10：00-12：00 13：00-16：00
 (不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)

お問い合わせ・ご意見をお待ちしております

